



2026年3月25日

各位

会社名 株式会社 日本取引所グループ  
 代表者名 取締役兼代表執行役グループ CEO 山道 裕己  
 (コード 8697 プライム市場)  
 問合せ先 広報・IR部長 高田 雅裕  
 (TEL (03)3666-1361)

## 業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2025年10月29日に開示しました2026年3月期(2025年4月1日～2026年3月31日)の通期連結業績予想及び2025年9月24日に開示しました2026年3月期(2025年4月1日～2026年3月31日)の1株当たり配当予想について、下記のとおり修正することとしましたので、お知らせいたします。

## 記

## 1. 2026年3月期通期連結業績予想数値の修正(2025年4月1日～2026年3月31日)

	営業収益	営業利益	税引前利益	当期利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益
前回発表予想(A)	百万円 176,000	百万円 96,500	百万円 97,000	百万円 67,500	百万円 65,000	円 銭 63.09
今回修正予想(B)	198,000	115,500	116,000	80,500	78,500	76.19
増減額(B-A)	22,000	19,000	19,000	13,000	13,500	
増減率(%)	12.5%	19.7%	19.6%	19.3%	20.8%	
(参考)前期連結実績 (2025年3月期)	162,230	90,122	90,277	62,727	61,092	58.72

## 2. 修正の理由

2025年10月29日に開示しました「2026年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔IFRS〕(連結)」(以下、「前回開示資料」といいます。)に記載した連結業績予想数値の前提となる通期の1日平均の売買代金・取引高について、最近の市況動向を踏まえ、株券等(※1)を7兆5,000億円(前回開示資料比1兆5,000億円増)、長期国債先物取引を45,000単位(同1,000単位増)、TOPIX先物取引を88,000単位(同変更無し)、日経平均株価先物取引(※2)を135,000単位(同12,000単位減)、日経平均株価指数オプション取引を280億円(同40億円増)に見直すこととし、上記のとおり、通期連結業績予想を修正いたします。

※1 プライム市場、スタンダード市場、グロース市場及びTOKYO PRO Market並びにETF、ETN及びREIT等に係る売買代金(立会内外含みます。)

※2 日経225mini及び日経225マイクロ先物取引高は日経平均株価先物取引における取引高へ換算しております。

### 3. 配当予想の修正について

当社は、金融商品取引所グループとしての財務の健全性、清算機関としてのリスクへの備え、当社市場の競争力強化に向けた投資機会等を踏まえた内部留保の重要性に留意しつつ、業績に応じた配当を実施することを基本とし、具体的には、配当性向を60%以上とすることを目標としております。

上記方針のもと、2026年3月期の1株当たり配当予想について、今回の連結業績予想の修正により親会社の所有者に帰属する当期利益の増額が見込まれることから、以下のとおり修正いたします。

なお、本件につきましては、2026年5月開催予定の取締役会の決議をもって正式に決定、実施されることになります。

	年間配当金		
	第2四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想		25.00 円	50.00 円
今 回 修 正 予 想		36.00 円	61.00 円
当 期 実 績 (2026 年 3 月 期)	25.00 円		
前 期 実 績 (2025 年 3 月 期)	(※) 33.00 円	29.00 円 (普通配当 19.00 円) (特別配当 10.00 円)	—

※ 当社は、2024年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2025年3月期第2四半期末については、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。なお、当該株式分割考慮後の2025年3月期の1株当たり第2四半期末配当金は16.50円となります。

ご注意：本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいて記載したものであり、実際の業績等は、今後の様々な要因により大きく異なる結果となる可能性があります。

以 上